



# 「御舟かもめ」は川に浮かぶ小さなおうち



▲中之島の水辺は近代建築もあって落ち着いたムード(※写真:小倉優司)

## かもめの姿にあこがれて

### 一 遊覧船をはじめたきっかけは?

もともと番組制作のディレクターをしていました。仕事はおもしろかったのですが、取材して放送してしまうと視聴者にどう届いているか、その反応がわからなかった。そこで「これはどうですか」「気持ちいいでしょ」「そうですよね」というふうに直接、感動を共有できることがやりたいと思うようになったのがきっかけです。学生時代に都市計画やまちづくり、建築などを学んだ関係で水都大阪に取り組んでいる人とご縁があり、少しずつ川の魅力を知ることになりました。そしてついに「遊覧船をやりたいので」と退職を決意したんです。



▲子ども用のライフジャケットも設置。心地よさで、お昼寝してしまう子どもも多いとか(※)

城東区は川の多いまち。日常を離れて一息つきたいとき、大切な人と特別な時間を過ごすとき、ちょっとワクワクしたいとき、小さな舟で川に繰り出してみるのはいかがですか。

今回は、遊覧船「御舟かもめ」船長の中野弘巳さん(城東区嶋野西在住)にお話をうかがいました。



船長 中野 弘巳さん

### 一 舟はどうやって手に入れたのですか?

まずは、妻と生後8か月の娘と家族3人でイギリスやオランダに行ってきました。イギリスでは産業革命のときに石炭を運んでいたナローボート、オランダでは運河に浮かぶお洒落なハウスボートを見て、夫婦でスケッチブックに描いて、やっぱり足をのばして昼寝ができるような舟がいいなあというイメージを決めました。

そこで日本に帰ってから、琵琶湖の漁協で漁船を探したり、廃業した人の舟があれば教えてほしいと淀川の漁師さんに声をかけてまわったりしました。最終的には熊本の天草で真珠の養殖業に使われていた舟がインターネットで売りに出ているのを見つけ、ちょうどいいサイズだと思い、熊本まで見にいって購入しました。

### 一 「かもめ」と名づけた理由は?

冬場になると、渡り鳥のゆりかもめが大阪でも見られるようになります。夏場は北の方にいて、寒くなったら暖を求めて日本にやって来て、ぶかぶか好き勝手に浮かんでいる。その感じがぜいたくでうらやましいと思っていました。

個人商店をはじめると、屋号で呼ばれたりするでしょ。それなら、のんきな名前だ。

「かもめさん」って呼ばれるのもいいなと思ひ、決めました。

### 一 御舟かもめの魅力は?

なんといっても小さいことですね。ごはんまりと川の中に浮かんでいると、水しぶきの音が聞こえます。だからあえてイスではなく、床座の縁側に腰掛けていただくようなイメージにしたんです。川をできるだけ感じてもらえるのが、いいところだと思っています。知らない人同士が相乗りになっても、すぐ仲良くなって写真を撮り合ったりするのも魅力です。

変わり種のツアーもいろいろやってますよ。茶釜を積み込んで、お茶を楽しむ船上茶会。お月見をしながらコーヒーを飲んだり、朝ごはんを食べたりしながらのクルーズとか。例えば、折りたたみ自転車を積んで枚方まで行き、そこから自転車で帰ってくるのもおもしろいですよ。船上で一夜を明かす企画もあります。



▲冬はコタツでぬくぬく。おもちゃを焼いて、みかんを食べて(※)



▲大きなクッションで、くつろぐ人も(※)

**楽しみ方は十人十色** **かもめってこんな舟♪**

操舵室にはCDデッキ、冷蔵庫、給湯器も搭載。顔をのぞかせ操舵する船長がトレードマーク。

幅2.5mのウッドデッキ。お茶をたてたりコタツを置いたり、レイアウトは自由自在!

低い天井がホットできるキャビン。窓の日よけは羽のように開く。

船頭部は一段高くなっていて、スピード感が味わえる。

## 味わい深い船上からの眺め

### 一 おすすめのスポットは?

城東区では、まず城北川の桜ですね。また、川から見る工場や団地、高速道路の眺めをお目当てに乗船する人もいます。遊歩道が近いので、手を振ってくれる人も多く、すごく温かい感じがします。ひとの暮らしが間近に感じられるのは、どの川にもない宝だと思います。お砂糖や砂利を運ぶ船もあって、それが人々の生活や産業に実際に使われているんだというこ



▲城北川の桜並木はおすすめ。製糖工場も人気のスポットです。運搬船がお砂糖を運んでくると甘い香りが

とを実感します。生きている場所なんですね。運搬船のおじさんも手を振ってくれる。大阪らしくいいですね。

### 一 運航の苦労はありますか?

観光船も運搬船も大阪水上安全協会に所属しているので、いろいろ教えてもらえますが、ローカルルールを覚えるのが大変でした。船は本来、右側通航ですが、ここは浅いので左側でないと通り抜けられないとか、あの運搬船とすれ違うときは、ここで待たないと迷惑がかかるとか。始めた頃はいろんな方からお叱りも受けました。今では、お互いの連絡先も把握しているので、作業船が来るかなと思ったら電話を入れて調整します。私もようやくそんなコミュニケーションがとれるようになりました。

それからお天気などの自然条件ですね。なかなか予報どおりにはありません。潮の満ち引きもありますし。そもそも大雨が降れば、舟は出せませんから。お客さんが遅れてくるときもあります。臨機応変にやらないと。ひとつ予定外のことが起こ

て慌てるようではよくない。船長なので、落ち着くことが大切です。

### 一 この仕事をやっていてよかったことは?

結婚記念日とか、特別な日に舟に乗る人が多く、「いい思い出になった」って言われます。なかには舟の上でプロポーズをする人も。シンガポールの男性から「舟を貸し切り、桜と夕日が見える場所で15分間止めてほしい」と予約を受けたんですよ。あまり得意じゃない英語でメールのやりとりをし、本番当日は舟に花束を隠し、ケーキも用意しました。プロポーズは見事に成功しましたよ。

結婚前の両家の顔合わせをしたこともあります。会話につまったら「大阪城が見えますね」とか、すかさずガイドを入れたりして。何かの目的があって舟に乗っていたり、人々の記憶に残ることにかかわることができるので、その分がんばらないといけないですね。うれしいことですね。

### 一 今後の抱負は?

「舟をもっと大きくしては?」といわれることもあります。やっぱりこの小さな舟でお客様と「楽しみ」を共有していきたいですね。地元のお店にもいろんな企画してもらったり、川の上でいい空間をつつていきたいと考えています。川を楽しんでくれる人が増え、「城東区ってこんなとこやったんやね」となれば、うれしいです。もっと遊べて楽しめる可能性があることをお伝えしていきたいと思っています。



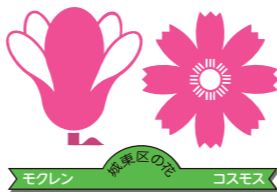
▲城北川(寝屋川口)の水門。偶数月と奇数月で左右どちらが開くか決まっています。じわじわと開くので、動いていることに気づかない人も

## CONTENTS

- 2 **特集** 「御舟かもめ」は川に浮かぶ小さなおうち
- 4 **トピックス** 災害時の緊急入所・福祉避難所の協定を締結/4月から介護保険の「新しい総合事業」が始まります
- 5 **お知らせ** 4月から担当の住宅管理センターが変更/4月に開園する保育施設の入園希望者募集 障がい福祉サービス事業所説明会/所得税・復興特別所得税、個人市・府民税の申告受付開始
- 7 **健康** 特定健康診査/予防接種・結核健診・各種がん検診等の日程
- 8 **相談** 城東区役所での専門相談/市民法律相談/経営相談/行政相談/就労相談
- 10 **イベント・講座** 城東区第九演奏会/医師会フィルハーモニーコンサート ミニ・マラソン大会/区民スポーツ大会/スキーツアー
- 13 **城東区通信** 奥野区長のふるさと魅力再発見/地域活動協議会だより/シリーズ子育て支援施設
- 14 **おおさか掲示板**



城東区マスコットキャラクター コスモちゃん



モクレン 城東区の花 コスモス